

平成27年度予算見積調書

課室名：防犯・交通安全課
 担当名：安全教育・指導担当
 内線：2960

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B60	交通死亡事故ゼロ大作戦事業費			一般会計	総務費	県民費	交通安全対策費	彩の国交通安全県民運動推進事業費	
事業期間	平成20年度～	根拠法令	交通安全対策基本法			戦略項目	12 日本一の共助県づくり		
						分野施策	010402 交通安全対策の推進		
<p>1 事業の概要 交通死亡事故に繋がる高齢者と飲酒運転対策に重点的に取り組むことにより、県民全体の交通安全意識の高揚を図り、交通死亡事故ゼロを目指す。</p> <p>(1) お達者訪問フォローアップ大作戦 972千円 (2) 長寿社会シルバーリーダー活用制度 990千円 (3) 飲酒運転根絶対策及び路上寝込み等対策137千円</p>				<p>5 事業説明 (1) 事業内容 ア お達者訪問フォローアップ大作戦 972千円 民生委員、交通安全母の会会員が、高齢者世帯を訪問し、交通安全のほか、振り込め詐欺や悪質商法の被害防止について継続して注意喚起する。 イ 長寿社会シルバーリーダー活用制度 990千円 交通安全活動に熱意のある元気な高齢者を地域の交通安全リーダーに任命し、県内全域で交通安全活動を行う。 ウ 飲酒運転根絶対策及び路上寝込み等対策 137千円 飲酒運転根絶運動や関係機関と連携した飲酒運転根絶対策及び路上寝込み等による交通事故防止対策を実施する。</p> <p>(2) 事業計画 ア お達者訪問フォローアップ大作戦の実施(通年) イ 長寿社会シルバーリーダーによる交通安全活動の実施(通年) ウ 飲酒運転根絶対策の推進及び路上寝込み等による交通事故防止(通年)</p> <p>(3) 事業効果 ア 高齢者と飲酒運転根絶対策に重点的に取り組むことにより交通死亡事故ゼロを目指す。 イ 高齢者世帯訪問の際に交通安全活動のほか、防犯活動や悪徳商法の被害防止活動も行い、一石三鳥を目指す。 ウ 飲酒運転の根絶対策及び路上寝込み等による交通事故防止対策を行うことにより交通死亡事故ゼロを目指す。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 交通安全母の会、民生委員、防犯・交通安全指導者(シルバーリーダー)や老人クラブ、酒類を提供する飲食店関係団体との連携</p> <p>(5) その他 「高齢者交通安全処方箋事業」を廃止</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	2,099							2,099	856
前年額	2,955							2,955	